

たねやま種雄牛だより

Since 2004.4

岩手県農業研究センター畜産研究所種山畜産研究室 TEL: 0197-38-2312 FAX: 0197-38-2177

令和4年度直接検定が終了しました！

令和5年6月13日をもちまして、9頭全ての検定が終了しました。

直接検定での発育、体型などの成績を基に、この中から3頭が次の現場後代検定へ進むこととなります(選抜結果は次号予定)。

検定番号	名号	全期間 D.G.	体高(cm) (σ値)	得点	美点	地域
1	紫桜	1.30	124 (0.2)	85.1	発育、体伸、背腰幅	中央
2	勝太郎	1.02	124 (-0.1)	84.8	均称、前軀、体伸	県南
3	成美之12	1.16	126 (0.5)	85.3	発育、体伸、腿幅	県南
4	山百合(宮古産)	1.27	119 (-0.3)	83.2	体上線、腹容、背腰幅	中央
5	金花	1.16	124 (0.7)	84.3	体積、体伸、背腰幅	県南
6	山百合(紫波産)	1.05	119 (-0.8)	82.3	体幅、体上線、移行	中央
7	勝乃富士	1.27	129 (2.2)	84.2	腹容、腰幅、体伸、骨緊り	県南
8	輝乃雲	1.53	126 (1.2)	84.1	発育、後軀、腹容	中央
9	菊茂只久	1.41	124 (1.1)	84.1	発育、腹容、腿幅	中央

☞ 検定終了時の側貌写真、各候補牛の特徴を裏面に掲載しています！

<直接検定とは？>

7～8か月齢の雄牛について、体重を2週間ごとに、体型を4週間ごとに測定し、112日間の増体量、飼料摂取量および飼料効率を調査することで、発育能力や飼料利用性などについて評価するものです。

検定中の飼料給与方法については、乾草(イネ科のみ)を飽食とし、配合飼料は直接検定用として指定された飼料を体重の1.0～1.3%を目安に朝夕2回給与することなどが定められています。

令和4年度開始現場後代検定の近況について

令和4年度に現場後代検定^{※1}を開始した『福太郎3(金太郎3×第2平茂勝×菊福秀)』『菊美翔平(辰美継×茂洋×平茂勝)』『藤八雲(山根雲×第5八雲×第5夏藤)』産子の肥育が進んでいます。当室では各去勢6頭を肥育しており、令和5年12月～令和6年1月頃の出荷を予定しています。

以下に当室の肥育状況についてお知らせします。

※1 現場後代検定は、直接検定で選抜された基幹種雄候補牛の産子を肥育し、その枝肉成績から候補牛の産肉能力を推定するために実施するものです。

★ 当室における令和4年度開始現場後代検定牛の肥育状況

父	頭数	開始時			現在			
		月齢	体重(kg)	標準体重 ^{※2} (kg)	月齢	体重(kg)	標準体重 ^{※2} (kg)	D.G.
福太郎3	6	7.8	239.7	234.6	22.1	730.7	609.1	1.14
菊美翔平	6	8.4	279.7	257.0	22.8	751.0	619.1	1.08
藤八雲	6	8.6	270.2	262.3	22.1	709.5	609.4	1.05

※2 黒毛和種正常発育曲線((公社)全国和牛登録協会)より



① 福太郎3産子



② 菊美翔平産子



③ 藤八雲産子

- ① 血統：福太郎3×安系福×平茂勝
月齢：22.4カ月、体重：742kg
- ② 血統：菊美翔平×美国桜×百合茂
月齢：22.7カ月、体重：806kg
- ③ 血統：藤八雲×菊安舞鶴×美津照
月齢：22.6カ月、体重：758kg



～種山の情報誌・SNSはこちらのQRコードからチェック～
← 【たねやま種雄牛だより】【子牛市場成績】のバックナンバー
Facebook アカウント“いわて畜産振興ネット” →



中央地域産子

『紫桜』は、糸桜系県有種雄牛「花金幸」の息牛（2代祖は同じく糸桜系の「隆之国」）です。全期間 D.G. が 1.30、審査得点が 85.1 と、増体と体型のいずれにおいても良好な成績であり、枝肉重量のゲノム育種価も同年中 1 位となっています。

『山百合(宮古産)』『山百合(紫波産)』『輝乃雲』は、気高系県有種雄牛「百合雲」の息牛です。『山百合(宮古産)』『山百合(紫波産)』は体上線良く、幅に富み、『輝乃雲』は全期間 D.G. が 1.53 という抜群の増体を示しました。

『菊茂只久』は、「菊勝久」の息牛であり、全期間 D.G. が 1.41 と良好な増体を示しました。また、発育、腹容及び腿幅が優れています。

1
紫
桜



花金幸 × 隆之国 × 菊福秀

4
山
百
合
(宮古産)



百合雲 × 百合白清2 × 菊福秀

6
山
百
合
(紫波産)



百合雲 × 山根雲 × 平茂勝

8
輝
乃
雲



百合雲 × 勝乃幸 × 山根雲

9
菊
茂
只
久



菊勝久 × 勝忠平 × 安福165の9

県南地域産子

『勝太郎』『勝乃富士』は、高い産肉能力を持つ気高系種雄牛「勝乃幸」の息牛です。『勝太郎』は審査得点が84.8と高く、均称、前軀及び体伸に優れています。『勝乃富士』は本牛のゲノム育種価が枝肉重量以外の5形質でH評価かつ同年中1位（枝肉重量はA評価）となっています。

『成美之12』『金花』は、糸桜系県有種雄牛「花金幸」の息牛です。『成美之12』は2代祖が気高系県有種雄牛の「飛良美継」であり、母「なるみ」の推定育種価の指数値は同年中1位です。『金花』は本牛のゲノム育種価において、6形質全てで同年中3位以内となっています。

2
勝太郎



勝乃幸 × 百合茂 × 安福久

3
成美之12



花金幸 × 飛良美継 × 安福久

5
金花



花金幸 × 安福久 × 金幸

7
勝乃富士



勝乃幸 × 耕富士 × 勝平正

※ 名号の上部数値（1～9）は検定番号となります。

※ 画像は、明るさやコントラストについて若干補正をかけています。

※ 毛量や毛色に差が見られますが、撮影した季節が異なることを考慮願います。

※ 背景色及び1代祖～3代祖は、父系系統で色分けしています。

赤色：田尻系 青色：鳥取系 緑色：糸桜系